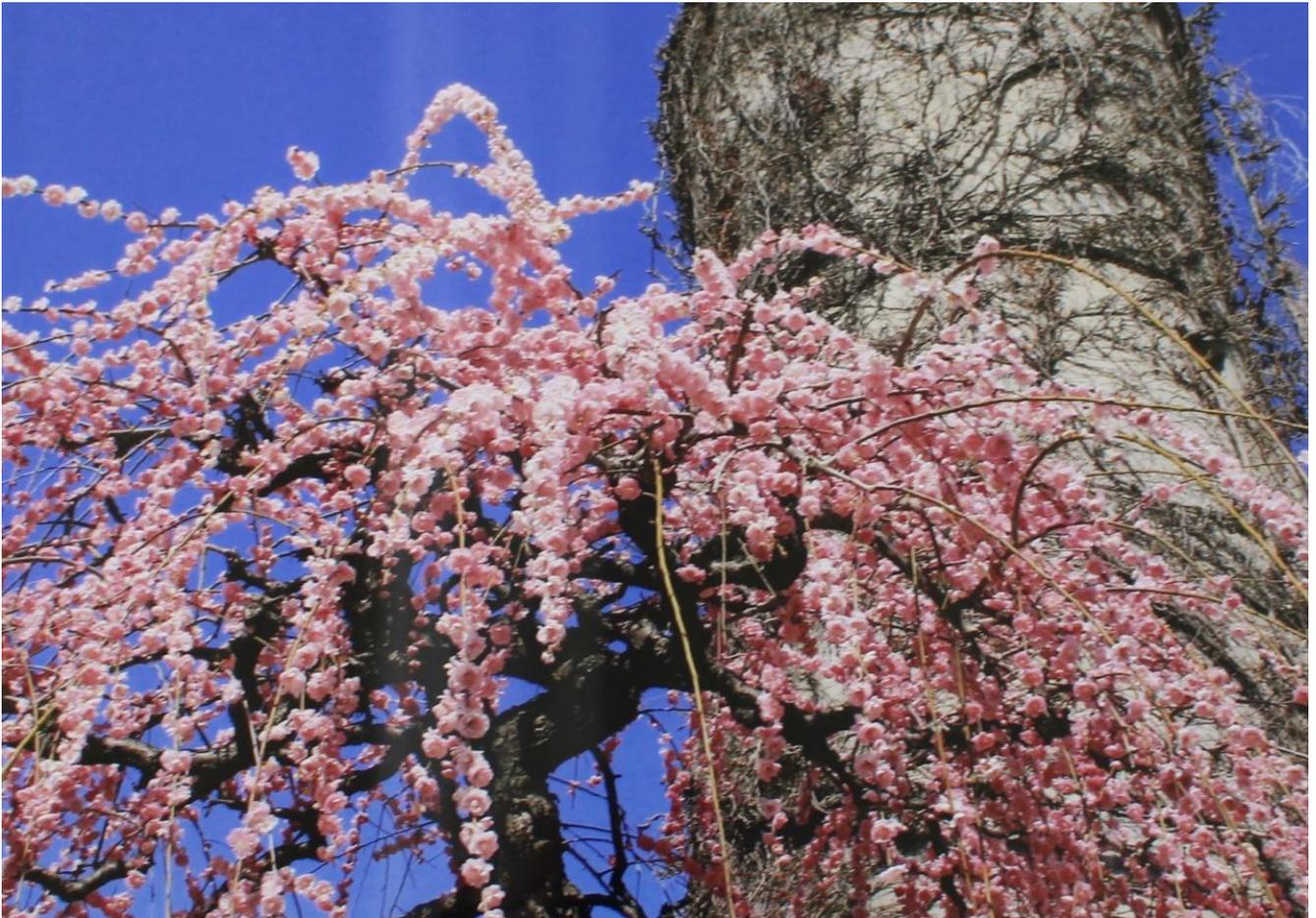




# 天白こじょう会だより

113号 2025/3



発行/天白こじょう会  
名古屋市高年大学鯨城学園

項目	タイトル	投稿者	頁
表紙	さくらと給水塔	窪木 英心	—
目次	—	—	2
会長挨拶	会長挨拶 ＜令和7年度総会告知＞	小島 明	3
役員会報告	10月～1月	若原 高生	4～6
総務報告	39期生（1年生）向け地域ミーティング 38期生（2年生）向け地域ミーティング 38期生への区会（勧誘）説明会	坪井 徹	7～8
活動報告	第13回堀川清掃大作戦に参加して	青山 博美	9
	特養「ほほえみ」訪問ボランティアで思うこと	仁井 淑子	10
	「新聞ちぎり絵体験会」に参加して	仁井 淑子	11
	第7回16区フェスティバルに参加して 写真撮影（青山博美 他）	間瀬 芳枝	11～12
	自衛隊守山駐屯地を訪ねて	熊田 文子	13
	宗次ホールランチタイムコンサートに参加して	新田 元廣	14
	針名神社初詣と新年会に参加して	小宮山 千恵子	15
	御幸山ブロック会（第2回例会）を開催	佐々山 浩将	16
	原ブロック会だより	小川 司郎	16
	平針ブロック会だより	西尾 克己	17
	天白川緑道清掃に参加して	大槻 繁	18
	「植田中央公園愛護会」清掃ボランティアへのお誘い	坂井 詔男	19
	カラオケ同好会へのお誘い	長谷川 縉子	19～20
囲碁とわたし（囲碁同好会に入会して）	坪井 徹	20	
自由投稿	私のボランティア活動	窪木 英心	21～22
行事予定表	3月～7月	若原 高生	23
巻末	訃報、編集後記、編集スタッフ	事務局	24

## 会長挨拶

32期 地域B 小島 明

令和6年は元旦の能登半島地震から始まり、各地での地震の発生や気候変動による作物被害や円安による物価高が1年間続き、アメリカのトランプ大統領の2回目の当選による保護貿易主義も世界的に影響を受けそうで、今年も日本国内は不安定な経済で、厳しい環境が続くと思われます。しかし、今年は巳年で過去の状態から脱皮し、発展する年と言われています。



最近の会員の皆さんは行事やボランティア、同好会等に積極的にご参加頂き、我々役員としても有難いと思っています。

新入会員の参加は勿論、80代の先輩の方々も一緒に楽しんで頂ける様になって来ました。

新入会員も34期生以降順調に入会者が増え、37期生は13人、38期生も1月24日の区会説明会の段階で既に8名の入会申込みを頂いています。新しい仲間と今迄以上の天白こじょう会を作っていきます。

最後に、3年間会長を務めさせて頂きましたが、ぼちぼち脱皮する時期がきました。役員を始め会員の皆様のご協力のおかげで、楽しいこじょう会運営を無事に過ごせた事を深く感謝申し上げます。

これからも天白こじょう会の更なる発展を目指し、皆さんと一緒に、楽しく活動してまいります。

### 令和7年度 総会開催のお知らせ

- 日時：4月16日（水）10：00～
- 会場：天白スポーツセンター 第2会議室

※総会后、会場を木曽路八事店に移して懇親会を開催します。



白鳥庭園/撮影：加藤 真知子

## 役員会報告（10月～1月）

34期 地域B 若原 高生

**役員会** 10月12日 天白区在宅サービスセンター 32名出席

**黙 禱**：9/9に御幸山ブロック佐治學氏（26期）がご逝去された。  
哀悼の意をこめて黙禱を行った。

**会 長**：上期の一大イベントである「センターまつり みんなの作品展」が終わり、安堵している。今回は出展数と来場者数が前年を上回りました。天白の作品展は全員参加型として優れていると感じており、来年も本年を上回るよう頑張りましょう。

**学 園**：\*行事予定…・11/16「堀川清掃大作戦」・11/20「39期地域ミーティング」（対象は国際A）・12/6「38期地域ミーティング」（対象は区在籍者）・R7.3.21「講演会：星野道夫が愛したアラスカ（星野直子）」

**鯨城会**：\*行事予定…・10/23「グラウンドゴルフ交歓会」・11/14「16区フェスティバル」

**広報G**：「112号こじょう会だより」を編集中、11/16配付予定。

（役員会において表紙の選択：「37期 間瀬芳枝さんの日本画」に決定）

**行事G**：\*9/28-29「第23回みんなの作品展」を開催。来場者数362名（前年259名）出展数115点（前年109点）と増加…この要因は①太極拳、カラオケ同好会のロビー出演 ②体験作品数増

・11/21「自衛隊守山駐屯地見学」・12/12「宗次ホールランチコンサート」  
・R7.1.9「針名神社初詣と新年懇親会」

**ボラG**：\*9/30「第2回社会奉仕活動担当者会議」…こころの絆創膏・鶴舞公園清掃等の活動について意見交換を実施。

\*9/11「こころの絆創膏」を地下鉄伏見駅で実施（10名）

\*施設訪問…・10/1「ほほえみ」（8名）・9/19「あしたの丘」（1名）

\*「天白区民まつり」は衆議院選挙投票日と重なり中止。

**拡大役員会** 11月16日 天白スポーツセンター 37名出席

**会 長**：「11/14 16区フェス（参加者527名）」が開催され、天白からは38名と過去最大の参加者で盛り上がった。成績はポッチャが振るわず8位（前年3位）であり、来年はポッチャを強化し、1位をめざしましょう。一方、来年度の新入会員勧誘活動を「天白こじょう会のボランティア活動」「地域ミーティング」等を利用して、実施していきたいので、皆様のご協力をお願いしたい。

**学 園**：\*行事予定は、R7.1.17「公開講座：人生100年時代寿命を延ばすための運動とは（名市大高石副学長）」…鯨城会卒250名

\*11/16「堀川清掃大作戦（参加者436名）」を実施…天白5名

**鯨城会**：\*10/23「グラウンドゴルフ交歓会」は雨天のため中止。

**広報G**：\*「112号こじょう会だより」を発行、HPにも掲載。

\*「113号こじょう会だより」の原稿募集、特に表紙の写真等を依頼。



行事G：\*11/16「みんなの作品展の反省会」を実施し、その内容は

- ① 総入場者数は前年比 30 名減の 720 名。こじょう会は 60 名増の 360 名
- ② ロビーの催し物は盛況（特にこじょう会）で来年も実施。一方、体育館は閑散（絵画・写真等）で、要検討
- ③ 太極拳とカラオケ同好会の会長からは来年の参加への強い要望あり
- ④ 来年度の開催は R7.9.27-28

\*行事予定は 2/27 「梅鑑賞と荒子観音めぐり」

ボラG：\*施設訪問・・・11/5「ほほえみ」（7名） ・9/19「あしたの丘」（1名）

\*上期における活動実績については、昨年と比べ愛護会では参加者が若干減少傾向ですが、会員数減少の中では評価でき、会員の協力に感謝している。特に 37 期の方々の積極的な参加に感謝している。

ブロック会：御幸山（佐々山会長）・・・10/29「赤池レトロ電車館」訪問、その後「浜木綿」にて食事会を開催（14 名参加）

<総会と来年度の取組み>

\*総会は 4/16（水）10:00～に開催予定である。場所は会員からの意見により、「天白スポーツセンター」としたい。

\*また、来年度の役員の人選を進めており、協力をお願いしたい。

**役員会 12月7日 天白区在宅サービスセンター 19名出席**

会 長：この頃、私の周りで「コロナ」「マイコプラズマ」に罹る人がある。また、会の方で転んで骨折される等、冬に入り怪我や疾病が見られるので注意してください。昨日、「38 期地域ミーティング」が開催され、天白区在校生 21 名中 9 名の出席があり、6 名程度の入会の意向確認ができた、その他の人も同好会・ボランティアに強く興味を示している。最終的には 1/24 の「区会ミーティング」の勧誘結果によると考えている。

鯨城会：\*11/16「第 13 回堀川清掃大作戦」を実施。天白は会員 5 名と 38 期美術 9 名で宮の渡し付近を清掃した。

\*11/20 「39 期地域ミーティング」を国際 A を対象に実施した。

また、12/6「38 期地域ミーティング」を開催。天白から 6 名参加し、天白区在校生とボランティア活動に関するグループワークを実施するとともに、天白こじょう会の活動を紹介した。

\*みんなの作品展は港区をもって終了した。天白の「体験行事の作品を出展」する方式が好評で、他の区でも採用する方向である。

行事G：\*11/21「自衛隊守山駐屯地見学」を実施。参加者は 45 名。

・・・自衛隊食に満足、自衛隊の姿を知ることが出来、有意義であった。

\*新入会員歓迎会を早急に計画する（3 月の袋詰めに）

ボラG：\*施設訪問・・・12/3「ほほえみ」（8名） ・9/19「あしたの丘」（1名）

\*3/9「ウィメンズマラソン」のボラメンバー 30 名を事務局に登録。

1 月下旬にリーダー研修会に参加。2 月中旬メンバーへの説明会を実施する。

\*3/4「こころの絆創膏」を金山駅で実施予定。

ブロック会：原（小川会長）・・・11/22「わか松・原店」で開催（11 名参加）。

同好会：カラオケ同好会の 3 名が 3/4「OB文化祭」で発表予定。応援よろしく！

役員会 令和7年1月18日 天白区在宅サービスセンター 24名出席

黙 禱：御幸山ブロック山田芳夫氏（23期）と休会中である平針ブロック河合恒一氏（16期）がご逝去された。哀悼の意をこめて黙禱を行った。

会 長：新年明けましておめでとうございます。私は年末にインフルエンザに罹り大変でした。インフルのA型は発熱、B型は下痢等の症状がでます。この症状がでたら早急に病院へ。私の場合は熱より筋肉痛が激しく、2週間程度隔離状態で家族に迷惑をかけました。皆さんも気を付けて下さい。年度末になり、総会の準備にかかりますので、役員の方には大変ですが、頑張ってください。よろしく願いいたします。

学 園：\*1/24「38期区会説明会」…役員と37期で対応。

\*R7年度の学生募集は1/10～2/10で、入学式は4/10

鯨城会：\*会主催の行事予定…・3/4「こころの絆創膏」 ・3/4「第15回OB文化祭

\*R7年度の会長選挙は2/3の代議員会で実施。

広報G：\*2/4,12,17に編集会議を開催予定。

\*ラインでの投稿は編集時の対応に苦慮するので、募集要項どおりメールでお願いしたい等の要望があり、それに関して色々な意見が出された。そこで、再度問題を整理し、リーダー会等で議論することとした。

行事G：\*12/12「宗次ホールランチコンサート」を実施。参加者26名。

\*1/9「針名神社初詣と新年懇親会」を実施。参加者26名。

\*行事予定…・3/11「史跡散策」 ・5/22「新入会員歓迎バーベキュー大会（農業センター）」。

ボラG：\*施設訪問…・12/3と1/10「ほほえみ」（各8名） ・12/19と1/14「あしたの丘」（1名）。

\*3/1「ウィメンズマラソンに関するボラメンバーへの説明会」開催予定。

来期の役員構成（会長から）

現在、33,34,37期会員を中心とした組織の役員構成を検討中です。ただし、現行の役員の皆さんにもご協力をお願いせざるを得ない状況です。

ブロック会

\*御幸山（佐々山会長）…1/16「稲繁本店」で新年会を開催し、15名参加。

\*平針（西尾会長）…1/26「平針公民館」「浜木綿」で開催予定。

会長提案事項

①「ポッチャ同好会」の発足…新しい同好会の発足は役員会の同意が必要。

②「休会会員の廃止」…休会会員は会費未納で連絡委員との接触もなく、連絡の取りようがないので、来期の会員継続の意思がなければ、退会扱いとしたい。なお、再入会においては入会金の徴収はしないものとする（規約上問題はない）。

③「史跡散策同好会の廃止」…本同好会は活動実績が殆どなく、同好会会長が亡くなれば、後任候補と相談した結果に基づき、廃止とする。

⇒ 以上3件は、役員会の承認が得られた。

## 39 期生・38 期生向け地域ミーティング／区会説明会を開催

34 期 国際 A 坪井 徹

### 『39 期生（1 年生）の初めての地域ミーティング』

11 月 20 日（水）に鯨城学園の第 4 講義室にて行われました。当会からは小島会長、青山副会長、川上リーダー、新田リーダー、34 期後藤さんと坪井の 6 名が出席しました。同時に、天白区社会福祉協議会からは渡邊事務次長が出席されました。

先に渡邊事務次長から社会福祉協議会の事業内容全般について説明があり、続いて小島会長から鯨城会全体の説明、川上リーダーから天白こじょう会の活動状況が参考事例として紹介されました。説明は従来行われていた天白在住の学生に対してではなく、国際 A の皆さんに対してであり、このスタイルは昨年度から採用されたものです。当会が担当したのは今年度が初めてでしたが、そのような中で説明会は恙なく進行し終了しました。

一方で、国際 A には 3 名天白在住の学生がおみえですが、顔合わせや挨拶をするタイミングもなく、何とも手応えのない地域ミーティングとなりました。このようなスタイルに変わった背景には出席率を上げる狙いがあったようですが、我々は、天白の学生にこじょう会への勧誘の意味を含め、お話し合いをしたいとの思いを持ちながらの会の終了となりました。



### 『38 期生（2 年生）の今期 2 回目の地域ミーティング』

12 月 6 日（金）に鯨城学園の第 1 講義室にて行われました。当会からは小島会長、青山副会長、若原リーダーに、32 期戸谷さん、34 期加藤さんと坪井の 6 名が出席しました。

今回も昨年に引き続き、ボランティアに関する地域活動学習発表会の内容を基に、38 期出席者 9 名が 2 班に分かれてグループワークを行いました。

最初のテーマ「発表内容を聞いて感じたこと」では、発表者が外国人に対する日本語教師の資格を大変な努力をして取得したことに感心するとか、自分の考えているボランティアとは世界が違うといった意見が出ました。

続く「地域活動・ボランティア活動への自分の思い」に関しては、天白こじょう会のボランティア活動では参加を強制されたくないとか、参加のハードルは低く気楽なものであって欲しいとの意見がある一方、外国人へのガイド経験や趣味の域を超えた工芸品作り（バードカービング）などの特技を生かしたボランティア活動を模索する方も見えました。

また「入会したら強制的に役員をやらされるとの噂がある」との発言がありましたが、これに対しては「他区のこととは分からないが、少なくとも天白こじょう会では役員を強制することは絶対になく、あくまで自主的に判断してもらっています」と実情を説明しました。

その後話しはこじょう会入会後のことにも及び、麻雀や太極拳、ポッチャや飲み会の話題

などで終始和やかに会話が弾みました。来年度も多くの方に入会して頂けることを期待しています。

### 『38期生への区会（勧誘）説明会』

1月24日(金)に鯉城ホールにて行われました。当会からは小島会長、青山副会長、若原リーダーに、34期加藤さんと坪井、更に今年度入会した37期の熊田さんと仁井さんを加え、計7名が出席しました。

手渡す資料は従来のものを少し見直し、前年度の事業実績報告や役員リストを省略する一方、入会直後に実施予定の4月の「総会と懇親会」と5月の「新入会員歓迎バーベキュー大会」のカラー写真入りのパンフレットを配付しました。説明は小島会長から天白こじょう会全般と入会の案内書について、青山副会長から今年度の事業計画とその経過報告、坪井からパンフレット2枚の説明を行いました。特にバーベキュー大会には「予定に入れておかなかちゃ…」との声も聞こえてきました。

また、「入会したら、1年目から役員をやらされる」的な懸念を払拭するため、役員選任の基本的なスタンスは、①決して強要しない ②家庭や個人の個別事情を尊重する ③その上で、可能な人が無理のない範囲で役割を担い、この会を皆んなで支え合う としている事を再度説明しました。

今回の説明会の出席者は対象者21名に対し10名と決して多くはありませんでしたが、その内8名の方がその場で入会手続きを提出してくれました。更に加わる方を含め新たな38期生と一緒に、この会を更に楽しく、更に盛り上げていこうと、出席者一同気持ちを新たにしました。



農業センター

## 第 13 回堀川清掃大作戦に参加して

33 期 地域A 青山 博美

11月16日(土)に第13回鯉城・堀川清掃大作戦に、天白こじょう会5名で参加しました。前日夜に雨が降り天候が危ぶまれましたが、当日は曇天ながら降水確率は10%と、予定通りの開催となりました。清掃のコースは昨年と同じで、第7地点、宮の渡し公園に集合し、新堀川沿いを熱田橋までです。今回は体調不良の人などが出て参加者は5名と少なかったのですが、38期美術クラスの9名と一緒に活動を行ったので、結構大勢でした。



9時50分から「考える会」の谷田耕三さん(当会平針ブロック)のご挨拶のあと、火ばさみと、今回は各自手持ちのビニール袋を手に清掃活動を開始しました。昨年に比べ大物は少なめでしたが、いつもの通りの吸い殻や、ビニール袋、空き缶が多く集められました。昨年は熱田橋から折り返したのですが、今回は熱田橋を渡って北側の道路沿いを清掃し、宮の渡し公園に戻りました。

集めたゴミの量は45L可燃ゴミ2袋+空き缶10数個とほぼ昨年並みでした。

今回は閉会式を行って解散となったのですが、実はこの日は午後から拡大役員会があり、小島会長はじめ出席者は急いで会場の在宅サービスセンターまで駆けつけました。忙しい日程となりましたが、ご参加いただいた皆様、有難うございました。



農業センター

## 特養「ほほえみ」訪問ボランティアで思うこと

37期 音楽A 仁井 淑子

ボランティアで月に1度、特別養護老人ホーム「ほほえみ」を訪問しています。参加者は戸谷さん、新田さんをはじめ、毎回6~8名です。

施設の皆さんとの笑顔の交歓会、「こんにちは、元気だった?」「今日も来たよ!」等声を掛けながら握手を交わし、穏やかな雰囲気の中で始まります。

まず新田さんのギター伴奏で、作成した歌集(昔懐かしい歌ばかり)を中心に、入居者の皆さん(大体10名前後)と共に数曲歌います。

次に後藤さんの紙芝居の披露です。興味深い話をとても上手に表現力豊かに話されます。後半は入居者の方からのリクエスト曲を含め数曲歌い、終了となります。時間は13時30分から14時45分位までです。

帰る時は「楽しかったよ、また来てね」「歌えて良かった」のお声を聴きながら、参加して下さった入居者の皆さんと笑顔で握手を交わす時が、充実感と共に“今日も来てよかった!”と思う瞬間です。私達はボランティアでありながら、入居者の方々から多くの癒しを頂いています。歌うことの好きな方、一度覗いてみませんか。

- \*参加をご希望の方は、青山博美(090-3581-9914)まで事前にご連絡ください。
- \*特養「ほほえみ」は、市バスで地下鉄平針から平針住宅方面行乗車、「平針上ノ池」で下車、東の方向へ約200mの所にあります。
- \*マスクをお忘れなく。



## 「新聞ちぎり絵体験会」に参加して

37期 音楽A 仁井 淑子

新聞ちぎり絵作品はどのように作るのか？ 以前より興味がありましたので、この教室を楽しみにしておりました。

6月18日(火)天白スポーツセンター第2会議室に19名が参加しました。中日新聞社から派遣された講師（補助者も入れて3名）の方から、ちぎり絵の基本的な作業や流れをお聞きした後、机の上に準備されていたハサミや糊、新聞紙を手にとって、さあスタートです。



新聞に印刷された「カラー」をどう使おうか、「羊はやっぱり茶色かな…いや待てよ、固定観念は捨てて、好きなピンクで作ってみようか」などと思案しつつ進めていくうちに、これはとても細かく根気のいる作業だと実感しました。果たして上手く仕上がるだろうか心配になりながらも講師の方々の適切なアドバイスをいただき、楽しく完成させる事ができました。

る事ができました。

工夫を凝らすことでまだまだ素敵な作品ができそうです。機会がありましたら又、挑戦してみたいと思います。



## 第7回 16区フェスティバルに参加して

37期 美術A 間瀬 芳枝

第7回16区フェスティバルが11月14日(木)東スポーツセンターにて開催されました。今年はコロナ禍が下火になったとは言え油断はできませんが、参加者は500名を超え37期の参加者は150名超、天白区の参加者は38名と去年より増えております。鯉城学園卒業後1年も経っていないのに同窓会のように懐かしさを感じました。



大会は開会宣言、挨拶、準備体操に続いて、第1種目の「全員参加の〇×クイズ」は大変難しく2問でクイズ大会は終わってしまいました。

- ・第1問「名古屋市で最後に出来た区は名東区である」
- ・第2問「名古屋市で一番面積が広いのは港区である」  
(答えは最後にあります)

第2種目の「ボッチャ」は一度やったことがあります。ルールや点数の付け方が難しく、まるで頭脳プレーです。観覧席から見ていたのですが距離感が分かり難く、有利に運んでいると思っていたら逆転されたケースがありました。皆さんよく健闘されました。私は第3種目の「龍の玉送り」に参加しました。ルールの説明だけでは理解できず、実際の競技を見て飲み込みました。途中玉がそれたようですが4チーム中1位になりました。最後の競技「玉入れ」は各チームとも接戦でした。玉を“入れる人”と“拾う人”を役割分担して40個以



上入り、これも4チーム中1位でした。

アトラクションは「民謡踊り（盆踊り）」です。民謡クラブの方を中心に大勢がいくつもの輪になって踊りました。簡単なレクチャーのあと「炭坑節」「名古屋音頭」最後は「ダンシングヒーロー」です。鯨城学園の体育祭で練習した時のことを思い出して気分は最高に盛り上がりました。

閉会式の成績発表では健闘したにも拘わらず総合8位でしたが、参加出来て大変満足です。今年は区として応援合戦に参加しませんでした。来年は応援合戦をしたいね」との話ができました。秘蔵の応援グッズがあるようです。来年は競技と応援でさらに盛り上げたいものです。皆様、お疲れ様でした。実行委員の方々、写真撮影などありがとうございました。（クイズの答え1問目×天白区、2問目○港区）



## 自衛隊守山駐屯地を訪ねて

37期 音楽B 熊田 文子

11月21日(木)自衛隊守山駐屯地の見学会に47名が参加しました。当日は名鉄大曾根駅に集合し、そこから電車で2駅、自衛隊守山駐屯地の入口へ、そこには私達以外にも多くの見学者が集合していました。



いつもみんなの安全・安心の為に24時間交代で働いてくださる方が居る事を間近で見て感謝しかありません。実家のお墓参りに行くと戦争で亡くなった父の兄の墓跡に刻んだ文字を読む度に沢山の方がお国の為に若い命を捧げたから今の日本がある。そんな事を思いながら見学をしていました。



印象に残ったのは、高機動車に乗って管内を1km案内して頂いたこと、実際の戦車の中まで入らせて頂いたことです。こんな狭い所に4人入って砲撃を浴びたら怖いだろうなとか、狭所恐怖症の人はダメだろうなとか頭に浮かびながらの体験でした。また、砲台が中津川や多治見まで正確に飛ばすことが出来る技術力、時々北朝鮮から飛んでくるのもきっと試しているんだろうな！と。資料館では、直接学んだことがない教育勅語、初めて見る赤紙、戦争で燃える前の名古屋城、いろんな思いを馳せながら見学に来て良かったなと思いました。



ランチはみんなが、「カレーが出るよ」って言っていたので頭の中はカレーと思い込んでいたら出てきたのは豚テキ定食。豚君の力強さに感服、味噌ラーメンは優しい麺、杏仁豆腐は美味しかった。ご飯の量が選べるのは嬉しかった。



名古屋は軍需産業が盛んであった故、今も東区葵一丁目において不発弾が発見され撤去作業。戦争は過去と思っていたが、痕跡が身近にある現実。世界で戦争や争いの無い日がない現実。地球人としてみんなが平和に暮らせる日が来ることを祈ります。



- \*背景の建物群は隊員用の宿舎。日常的なお店も完備。
- \*この駐屯地だけで自立可能な「街」になっているとの説明でした。

## 宗次ホールランチタイムコンサートに参加して

31期 生活B 新田 元廣

日頃クラシック音楽に接する機会が少ない私です。「もっと身近に、もっと人々の生活の中にクラシック音楽を」との理念のもと若手演奏家の皆さんに活動の場を提供している宗次ホールの理念には共鳴するもなかなか足が向かないのが現実です。ランチがセットになっているランチタイムコンサートは初めてで楽しみにしていました。



出演者は知らない名前ばかりでしたが、「ヨーロッパ周遊・音楽の旅へようこそ！」のプログラムを見ると知っている曲もあり、何と云ってもトランペットとピアノ、ソプラノ（声楽）の取り合わせは興味深く期待大だった。



12月12日(木)11時30分に中区役所ロビーに集合して宗次ホールまで徒歩で移動、他の団体さんも有りホールは満員状態で席に着くのに時間も掛かりました。



オープニングはピアノとトランペット演奏、舞台上姿があるのはピアノだけ。途中舞台の2階部分にスポットライトが当たりトランペット奏者が現れるなかなか良い趣向の演出だった。トランペットにソプラノが負けてしまうのではと気になっていたが心配無用であった。4種類のトランペットを演奏曲ごとに替えていて演奏能力も高いと思えた。マイクを通さないでホール一杯に響き渡せるソプラノの音量はすごいと思った。ピアノの速弾きにも感心、指の動きに目が点になった。プログラムにはヨーロッパ周遊とありイタリアから始まりドイツ→フランス→スペインと巡り、

ピアノとソプラノそしてトランペットの響きに満足したコンサーでした。

コンサート終了後は桃花林に移動、お店は眺望がよく遠く御嶽山を見ることが出来た。小島会長の挨拶と乾杯の発声で始まり美味しい中華料理を堪能させて頂きました。



## 針名神社初詣と新年懇親会に参加して

37期 健康A 小宮山 千恵子

1月9日(木)26名参加。地下鉄平針駅に集合、徒歩で針名神社へ移動。御祈祷でお祓いの後、神職さんの巳年に関するお話の中に、2025年は60年ぶりの「乙巳(きのと・み)」の年で変革と再生の年とのこと。645年の大化の改新、1999年に平成への改元、等が巳年に起きているそうです。

御祈祷終了後に懇親会会場「木曾路八事店」へ送迎バスで移動、小島会長の挨拶、石谷さんの乾杯で新年会が始まりました。お料理も美味しくお酒がすすみました。

余談ですが、鈴によるお祓いの時に小島会長の首に鈴が当たったそうです。

37期生は2名の参加で寂しかったですが、恥ずかしながら今回初めてお話しをしてお名前を知った方もいました。楽しく先輩方と交流出来、良い新年の始まりでした。



## 御幸山ブロック会（第2回例会）を開催

29期 生活A 佐々山 浩将

令和6年度第2回例会を、下記にて開催いたしました。

- 日時 : 10月29日(火) 10時30分~11時30分
- 場所 : 【レトロ電車館】 地下鉄(鶴舞線赤池)下車、徒歩10分弱、入場無料
- 参加者 : 14名 (あと数名の参加が欲しかった)



昔懐かしい“市電”の実物が2両ほど、展示されていた。館内は出入り自由はいいが、案内人がいなくて、各自勝手に見て欲しいとのこと。案内人がいなかったのは残念でした。パンフはたくさんあった。こんな近距离に面白いものがあったとは、今まで知らなかった。ひ孫を連れて行くにはいいかも？

見学終了後、『浜木綿山手通り店』にて、昼食会をしました。電車館からは昼食会場の送迎バスで送っていただいた。



## 原ブロック会だより

29期 地域A 小川 司郎

11月22日(金)、日本料理の若松で原ブロック会を開催しました。参加者は、来賓としてお招きした小島会長を含めて11名です。

小島会長の挨拶でスタートし、食事を摂りながら2時間ほど和気あいあいの雰囲気を楽しみました。

また、たまたま翌日に実施される予定の「天白公園清掃(毎月第4土曜日実施)」の話題となり、新たに天白公園清掃活動に女性1名が参加することになりました。



## 平針ブロック会だより

28期 地域 西尾 克己

令和7年1月26日(日)、第26回平針ブロック会を開催しました。半年ぶりの開催ですが、なにか毎月お会いしている様な感じがいたします。これも、26回という会の積み重ねにより親近感が増した結果だと思います。



第1部は、なごや福祉用具の「心に響く音楽療法」出前講座を受講しました。とても楽しく好評でしたので、内容をご紹介します。躓(つまず)きにくく脱ぎ履きしやすい靴、持ち運びに便利な折りたたみ杖、歩行車・シルバーカーなど用具の説明。そして音楽療法士(星野順子先生)による講義を受けました。この先生がなかなかの「やり手」。音楽療法とは、音楽を活用した脳トレなんです。

歌を歌いながら手の運動やハンドベルを同時に行うことが脳トレになるようです。

また、もみじと夕焼小焼けの童謡を2グループに別れ一節ごと交互に歌う方法で脳トレを図るようです。これが、なかなか楽しくとても好評でした。童謡を歌ったのは何十年ぶりでしょうか、みなも同じ感想。



第2部は、浜木綿山手本店での懇親会。始めに会長の小島さんから天白こじょう会、鯉城学園の報告を頂いた後、前回講演者31期市川さんの乾杯音頭で会食を始めました。参加者の近況報告など和やかな雰囲気、たっぷり2時間の楽しい時を過ごしました。

次回の日程を皆で決めてお開きです。それでは7月27日にまたお会いいたしましょう。



ハンドベルの演奏

## 天白川緑道清掃に参加して

37期 国際A 大槻 繁

2024年4月に天白こじょう会に入会し、早速、参加したのは天白川緑道清掃（天白区役所西側の堤防付近）でした。特に大きな目標を持って参加したわけではありませんが、鯉城学園では社会参加委員になり、鶴舞公園清掃、堀川清掃と参加した経験があり、また、天白川の堤防は日頃から朝のジョギングのコースで、空き缶やペットボトルが落ちていれば気にはなっていました。

天白川緑道清掃は、天白こじょう会の資料で見つけ参加を決めました。また、天白こじょう会の「天白クリーンウォーキング」や「堀川清掃大作戦」にも参加しました。

清掃でのゴミの種類はいろいろで、ゴミは多いときもあり、少ないときもありましたが、いつも吸い殻はよく落ちています。

清掃は毎月1回（1月・8月を除く第2金曜日、雨天の時は翌週金曜日）参加者は7～8人で、朝の9時前くらいから約1時間です。ゴミを拾いながらの散歩と思い、できるだけ今後も続けていこうと思っています。

また、天白公園清掃にも参加していくつもりです。  
今後よろしくお願ひします。



植田川と水鳥/撮影：青山晴美

## 「植田中央公園愛護会」清掃ボランティアへのお誘い

23期 園芸 坂井 詔男

植田中央公園愛護会は、昨年度までは「特定愛護会」として月2回の清掃と年2回の除草を行うボランティア活動を長年続けてきました。しかし除草作業が負担になってきて会員で相談した結果今年度(令和6年)から天白土木事務所の了解を得て一般の愛護会に変更しました。また花壇2か所を預かり季節の花植えも楽しんでいきます。

毎回10人以上の方が集まり和気あいあいと元気に活動ができております。

12月9日(月)には食事会を茶寮 Rikyu にて実施しました。このように1年を通じて身体を動かし仲間と語り健康維持に努めています。皆さんも是非参加してください。

1. 活動日：月2回、第1と第3土曜日、朝9時集合  
(約40分間で雨天の場合は翌日に実施)
2. 集合場所：植田中央公園東入口付近 (洋服 AOKI の前方)
3. 活動内容：公園一帯のごみ回収と花壇の花植え手入れ  
(ゴミ袋・作業道具等は愛護会で準備)
4. その他：出欠連絡は必要なく当日の参加者で活動



## カラオケ同好会へのお誘い

28期 美術 長谷川 聡子

私達天白こじょう会のカラオケ同好会は、地下鉄塩釜口駅から5~6分のところにあるジャパンレンタカー天白店(アオキスーパー植田店の近く)で、月1回・第1月曜日・14~16時に楽しく歌っています。

歌うことは健康にとっても良いと思います。脳の様々な部位を刺激し、認知機能の向上や呼吸筋を鍛え、心肺機能にもいいそうですよ。カラオケは高齢者にとってストレスを解消し、心身のリフレッシュにもなります。



私達のカラオケ同好会は、アットホームな雰囲気楽しく歌っていますので、一緒に仲間入りして楽しい時間を過ごしませんか？気軽な同好会なので初心者の方も大歓迎です。お待ちしております。



- 会費は1回500円です。(簡単な飲み物とお茶菓子付き)
- 参加される方は、水本 進：080-4539-0325、奥村恵子：090-7687-8651 まで

## 囲碁とわたし（囲碁同好会に入会して）

34期 国際A 坪井 徹

私の囲碁との出会いは、幼少期に祖父が愛用していた碁石をおもちゃにして遊び出した頃でした。やがて五目並べを覚えました。本格的に囲碁を始めたのは大学進学後、専ら日本棋院で個別指導を受けるようになってからのことです。そして就職し社内の囲碁クラブに入会、年間行事である2泊3日の囲碁三昧の合宿や仲間のお陰あつての企業対抗団体戦での優勝など、今では当時を懐かしく思い出します。

そして2年前にこじょう会に入り、同時に囲碁同好会にも入会しました。メンバーは高段者から初心者まで様々で、月に一度の同好会では、和気あいあい和やかな雰囲気です。其々対局を楽しんでいます。

囲碁は置き石と言うハンディキャップにより、棋力が違ってても互角に対戦できます。同時に基本的にお互い五分五分の分かれ（これが所謂定石）を目指す競技でもあり、勝ち負けにさえ拘らなければ、ゆったりと心穏やかに対局に臨むことができます。相手が1人いれば始められ、幾つになっても手軽に楽しめ、頭を使い認知症予防にも最適、囲碁は正に高齢者向けの娯楽と言えます。

囲碁同好会では、経験者は元より初心者まで、皆さんの参加をお待ちしています。



## 私のボランティア活動

37期 陶芸 窪木 英心

鯨城学園を卒業し、天白こじょう会に入会しました。

鯨城会でのボランティアの取り組みの紹介を受けました。私には何が出来るか考えました。

卒業前に、鯨城学園で紹介のあった

### ①『生活援助員』社会福祉協議会管轄の申請をしました。

内容は、障害のある方の生活の援助支援を行います。主たる業務は、生活費の現金を週1回銀行で引き出し本人在宅場所に伺い手渡し、捺印をもらいます。業務の中身は簡単ですが、障害のある方への障害への内容を理解し、本人の障害に基づく行動への理解が必要です。そこで以下の項目でeランニングをパソコンで座学しました。①権利擁護②認知症高齢者の理解③精神障害者の理解④知的障害者の理解⑤対人援助技術⑥障害福祉制度の概要⑦介護保険制度の概要⑧成年後見制度について等、その後事務所で集合教育、テスト。最終は、業務に関する手続事務処理。援助者の通帳を預かり、本人の代理で預金を確実に手渡す。通帳の記録のコピー等々。

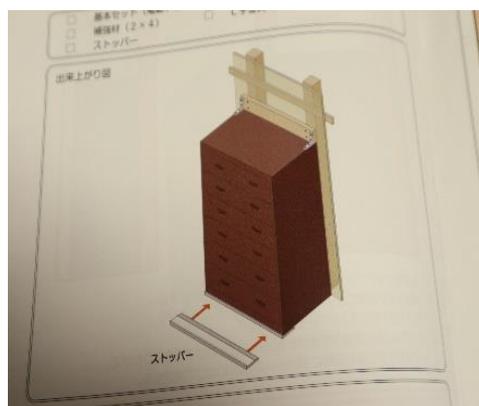
中々ハードな内容であります。先日も更新講習で、各市内で活動している方々の生の話を聞き、援助者の方から通帳を返せと、手を掴まれた等厳しさ

### ②『家具転倒防止ボランティア』名古屋市消防局・天白消防署管轄

阪神淡路震災、東日本大震災、北日本大震災等地震が多発する日本で、阪神淡路大震災以来行政機関で始まりました。天白区は、誕生50年ですが、

震災から30年、名古屋市では、2017年転倒防止ボランティアが創設され、名古屋市全区で進められ、天白区での活動はここ3~4年のようです。

消防が各戸巡回し、防災についてヒアリングしています。また、区役所が町内での広報活動しています。手続は、家具固定依頼書の天白消防署に提出ボランティアリーダーに指示があります。リーダーが現状確認・依頼者の要望を確認し、工法を判断し、使用機材（金具、固定ベルト、固定ビス、ジェルシート）調達、ボランティアの人員配置、日程の調整を行います。費用は3カ所が基本ですが要望に応じた調達した金具などの実費になり、手間賃は、ボランティアの対応になります



家具の固定標準図

工事の基準は、1軒3カ所、寝室での安全を確保する。目安は、震度7程度の地震で箆、書棚の下敷きにならない様、避難の動線を確保する』

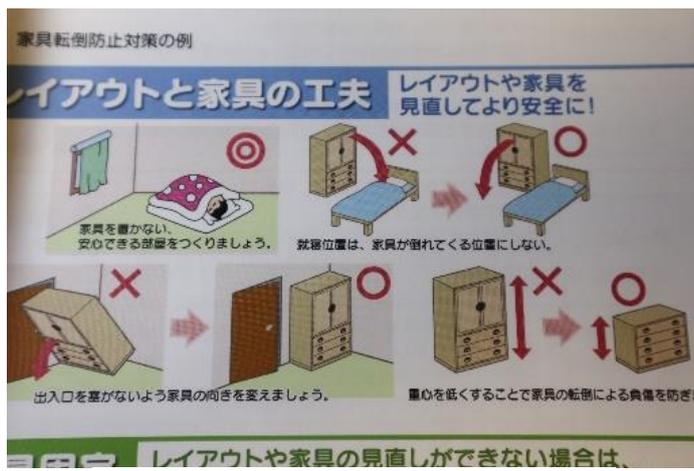
私の出番は、下見の段階の工法の検討、提案。具体的にはリーダーの指示に従い家具の固定を行います。私は、建物についてRC・木造・プレハブ等の知識を活用し、リーダーに提案したりしています。作業は、3~4人のグループで行い、本が一杯詰まった本棚の固定、足元のキャンバー、そして頭部の金具の固定。頭部固定は、壁面での強度の期待できる下地材をセンサーなどで探し、ネジで固定します。本棚も上部、下部の連結。本棚の構造的な課題で金具の効果を望める下地があるとは限らないので、下地がある所で固定をします。ネジの止め方は、横並び・縦並び等有効に働く事を判断します。

和風の桐箆笥などは、ネジの固定に馴染まない部分もあり避難、怪我が予想されない部分は、足元のストッパー、天井との間に上部は突っ張棒を家具側にネジ・または両面テープで固定する。ピアノの固定の要望、仏壇の固定等。消防署の家具固定の1日講習し、その後実習を2件すまして認定証が発行されます。私は、24年6月から実地研修、天白区での工事の依頼がなく、北区のボランティアの方に繋いで頂き北消防署で従事しました。北消防署に8:45分集合に7:15分のバスで参加しました。北区での15件の取り組みが大変参考になり今日に至ります。

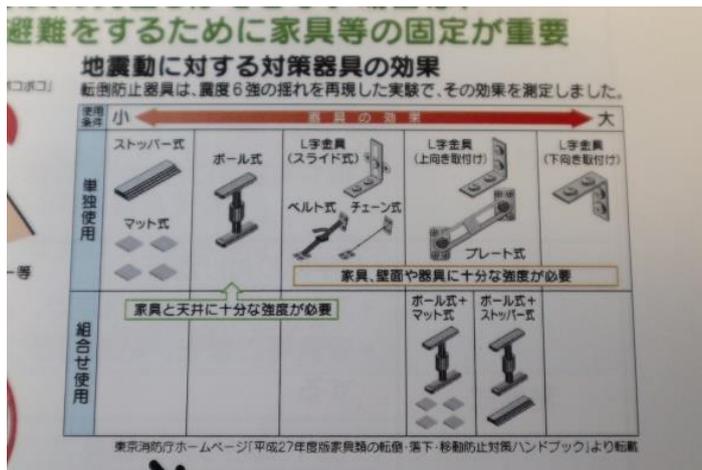
学ぶことは、不可能はなく対応することになります。できないことは、大変高価な家具、天井にあるシャンデリア等は、ボランティアの仕事ではないので専門職にお願いして頂きます。ピアノ等は、構造体に固定したりすると、調律等に支障があり、足の固定になります。

訪問し、依頼されるお宅の方々は、60歳以上の方が多く、私達老人ボランティアの活動に感謝され暖かいお言葉を掛けていただきます。

是非皆さんも地震はまったなしです、何が出来るか寝室・リビング等見直し対策を行いましょう。



寝室での家具の配置・固定



家具の固定金具



夕景/撮影：加藤 真知子

行事予定表（3月～7月）＊2月末時点での予定です。変更・中止にご注意下さい。

行 事	実施予定日・時間等					場 所	担当者 (令和7年度)
	3月	4月	5月	6月	7月		
役員会	7(土) 13:00 <small>袋詰・リーグ会</small>	11(金) 13:00 <small>新旧役員会</small>	17(土) 13:30 <small>役員会</small>	7(土) 13:30 <small>役員会</small>	11(金) 13:00 <small>袋詰・リーグ会</small>	天白在宅 サービス センター、 生涯学習 センター、 他	坪井 徹 青山博美 若原高生
拡大役員会・総会	拡大 8(土) 13:30～	総会 16(水) 10:00～			拡大 12(土) 13:30～		
広 報 こじょう会だより ホームページ更新	8(土) 113号				12(土) 114号		川上茂雄
	随時						
行 事	11(火) 史跡散策会 「八事裏山」	16(水) 懇親会	22(木) 新入会員歓 迎BBQ	11(水) ペーパー クイリング	2(水) バスツアー 「伊賀上野」		新田元廣
鯨城会他関連行事	4(火) OB文化祭			7(土) 天白区C.W.			
	9(日) ウイミスM			14(土) 鶴舞公園清掃			
	21(金) 公開講演会						
ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	植田中央公園 愛護会	毎月第1,3土曜日 (雨天の場合翌日)			9～10時	植田中央公園	坂井詔男
	戸笠公園愛護会	毎月第3土曜日 (雨天の場合翌日)			9～10時	戸笠公園	杉山元浩
	天白川緑道清掃	毎月第2金曜日 (雨天の場合翌週、1・8月は休み)			9～10時	天白区役所	小島 明
	天白公園第4愛護会	毎月第4土曜日 (雨天の場合翌日)			9～10時	天白公園	水野正弘
	施設訪問	1回/月、日程を調整しつつ実施				あしたの丘	青山博美
	1回/月、日程を調整しつつ実施				特養ほほえみ		
	イベント応援(先方から今期は不要の連絡)				寿荘		
同 好 会	グラウンド ゴルフ	毎週木曜日 毎週金曜日			9～12時	植田中央公園 天白公園	林口 強
	リズム体操 クラブ	毎月1、2、4の月曜日 (祝日や講師の都合で変更あり)			10～11:30	平針新公民館	(未定)
	カラオケ同好会	毎月第1月曜日			14～16時	ジャパソリツ カ/天白	水本進
	天天会(食事会)	毎月20日			16～18時	てんぐ原店	川上茂雄
	アウトドア会	(未定)					(未定)
	パソコン研究会	毎月第1、2、3月曜日			13:15～14:45	生涯学習 センター	金丸正美
	囲碁同好会	毎月第3水曜日			13～16:30	原コミセン	西尾克己
	健康ウォーク	毎月第1水曜日				地下鉄原駅 9:30集合	水野正弘
	麻雀同好会	毎月第1木曜日			13～17時	八事東 コミセン	佐々山浩将
	太極拳同好会	毎月3回、金曜日			13:30～15:30	原コミセン	馬場興樹
	ポッチャ同好会	毎月2回				在宅以外-他	小島 明

〈訃報〉

山田 芳夫 さん

御幸山ブロック 23期 地域  
1月にご逝去されました。  
謹んでお悔やみ申し上げます。



カワセミ (天白川)  
撮影：加藤 眞知子

〈編集後記〉

昨年の世相を表す漢字「ひと文字」は、「金」(キン・かね)が選ばれました。

光輝く「金(キン)」は、パリで開催された「オリンピック・パラリンピック」における日本人選手の大活躍が連想されます。実力者が鎬(しのぎ)を削る世界で「金メダル」を目指す選手の姿は、TV観戦する私達に沢山の感動をくれました。そんな中で「会場に響き渡る阿部詩選手の号泣」は今でも忘れられません。

また、ドジャースの大谷選手も勿論光り輝く「キン」です。当初の予想をはるかに上回る「50-50」という大記録をはじめに、リーグ優勝、ワールドシリーズ制覇、シーズンMVP獲得など、覚えきれないほどの「金字塔」を打ち建てました。それもドジャース移籍後1年目です。「彼は宇宙人だ」と評する人もおられますが、常に大きな目標を立て、その実現に向けて一歩ずつ着実に、日々努力する姿に感動すら覚えます。

昨年入会の37期の皆さんは非常に元気で、活動的な方が多いですね。今回も多くの方にご投稿頂きました。今後が楽しみです。折角縁があって出会ったこじょう会仲間、絆を大切に健康で、明るく、楽しく、例えば小さな輝きでも「金(キン)」を目指して日々精進して行きましょう。

広報リーダー 川上 茂雄



〈編集スタッフ〉

発行責任者	小島 明	
広報リーダー	川上 茂雄	
編集委員	福永 時継	青山 博美
	久野 清和	若原 高生
	加藤 眞知子	間瀬 芳枝
オブザーバー	坪井 徹	